別紙様式第１号（第９条、第１６条関係）

研究倫理審査申請書

申請日：　令和　　年　　月　　日

奈良教育大学長　殿

所　属：

職　名：

研究代表者：

以下研究計画について審査申請を行います。※1

|  |  |
| --- | --- |
| 審査区分 | □新規　　□変更（注：変更の勧告を受けて再度申請書を提出する場合）□継続※2 |
| 研究題目 |  |
| 共同研究者 | ※3（卒論、修論、学位研究報告書の場合はその旨記載する） |
| 添付書類 | □研究計画書　□参加者への説明文書（案）　□参加への同意書（案）　□調査用紙（案）　□外部資金申請書・内定書など |

（注）研究計画書を作成するにあたり、変更や継続の場合は変更点、新規の箇所について下線を付すとともに、変更や継続の理由を記すこと。

※裏面につづく

研　　究　　計　　画　　書

|  |  |
| --- | --- |
| 1.研究の目的と意義（具体的に記載すること。別紙提出も可） |  |
| 2.研究方法（具体的に記載すること。別紙提出も可） |  |
| 3.研究対象者および個人から収集する情報・データなどについて※4,5 | 1. 研究対象者
 | １．□成人　 □未成年者----------------------------------------------------------------------２．□本学学生　□他大学学生　□高校生　□中学生　□小学生　□園児　□その他　　　　　対象者数　　　　　名□未定 |
| 1. 対象者の選出基準と募集方法
 |  |
| 1. 研究協力の依頼・説明方法（インフォームドコンセント）
 | ※説明文（案）・同意書（案）を添付すること。 |
| 1. 調査等研究を実施する施設責任者等に対する研究協力の依頼方法
 | ※依頼文（案）があれば添付すること |
| 1. 個人情報、データ等の収集・採取方法
 | ※調査用紙（案）を添付すること。 |
| 1. 対象者に与える危険や不利益等の可能性
 | a.不可避的な侵襲があるかないか。（例：採血や運動などの方法を具体的に記載すること。）b.危険の発生または不利益を最小限にするための有無と方法。c.発生した場合の対応 |
| 1. 収集する個人情報及び個人情報の匿名化の有無と方法
 | a.個人情報の有無　□有　□無b. a.で個人情報が有りの場合１．□匿名化する　□匿名化しない２．匿名化しない場合その理由３．匿名化する場合その方法 |
| 1. 収集した個人情報の保管方法及び廃棄の方法
 |  |
| 4.研究実施場所 |  |
| 5.研究期間 | 　年　　月　　日～　　　　年　　月　　日 |
| 6.研究の分類 | □一般研究活動　□卒業論文　□修士論文　□学位研究報告書 |
| 7.研究資金 | □教員研究費　□学生指導費　□理事長裁量経費　□公的外部資金　　　□民間外部資金、その他※外部資金の場合はその種類と名称、プロジェクトによる研究の場合はプロジェクトの名称を記載すること。［　　　　　　　　　　　　　　　　　］ |
| 8.期待される成果 |  |
| 9.研究成果の公開方法 |  |

※１　枠線の大きさは適宜変更可。

※２　口は、レまたは■を入れて選択する。

※３　所属・職名・学生番号(学生のみ)・氏名を記入すること。

※４　目的、意義、研究方法、研究対象者など。研究計画の変更の場合はその変更について説明すること。(別添可)

※５　行動規範に掲げる事項を遵守するために、研究方法等において講じる対策や措置について説明すること。(別添可)